

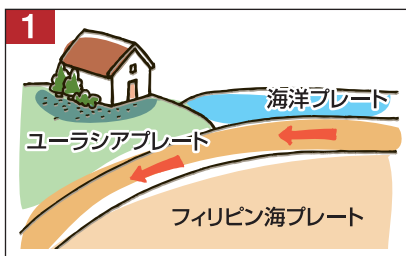
地震と津波



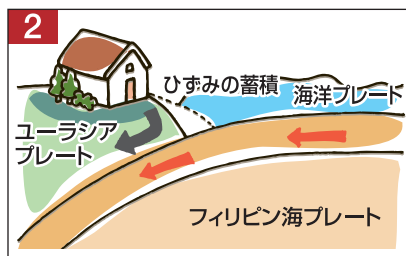
三重県の周辺では東海地震・東南海地震・南海地震の3つの大きな地震が近い将来発生することが予想されています。これらの地震はプレート境界地震と呼ばれ、阪神淡路大震災の数十倍のエネルギーを持つといわれています。また、三重県北部や近海にはいくつもの活断層の存在があり、活断層による地震についても注意が必要です。地震に備えて、家具の固定や耐震診断・補強などを早めに行いましょう。



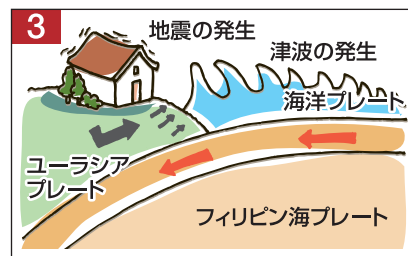
■プレート境界型地震のメカニズム



海底を作っているフィリピン海プレートが年間数cmの割合でユーラシアプレートの方へ移動し、その下へ滑りこみます。



ユーラシアプレートの先端部が引きずり込まれ、ひずみが蓄積します。



ひずみが限界に達し、ユーラシアプレートの先端部がはね上がって大きな地震が発生します。その際、津波も同時に発生するおそれがあります。

■地震の揺れと想定される被害

震度 0	・人は揺れを感じない	震度 5弱	・多くの人が、身の安全を図ろうとする ・家具の移動や、食器や本が落ちたり、窓ガラスが割れることがある ・耐震性の低い木造住宅では、壁や柱が破損するものがある
震度 1	・屋内にいる人の一部が、わずかな揺れを感じる	震度 5強	・非常な恐怖を感じる ・タンスなどの重い家具や、外では自動販売機が倒れることがある ・自動車の運転は困難 ・耐震性の低い木造住宅では、壁や柱がかなり破損したり、傾くものがある
震度 2	・屋内にいる人の多くが揺れを感じる ・つり下がっている電灯などがわずかに揺れる	震度 6弱	・立っていることが難しい ・壁のタイルや窓ガラスが壊れ、ドアが開かなくなる ・耐震性の低い木造住宅では、倒壊するものがある ・耐震性の高い木造住宅でも、壁や柱が破損するものがある
震度 3	・屋内にいるほとんどの人が揺れを感じる ・棚の食器が音を立てることがある	震度 6強	・立っていられず、はわないと動くことができない ・重い家具のほとんどが倒れ、戸がはずれて飛ぶ ・耐震性の低い木造住宅では、倒壊するものが多い ・耐震性の高い木造住宅でも、壁や柱がかなり破損するものがある
震度 4	・眠っている人のほとんどが目を覚まし、歩行中の人も揺れを感じる ・部屋の不安定な置物が倒れる	震度 7	・自分の意志では行動できない ・大きな地割れや地すべり、山崩れが発生する ・耐震性の高い木造住宅でも、傾いたり、大きく倒壊するものがある

津波から身を守ろう！

海岸で地震を感じたり、津波注意報・警報を聞いたなら、すぐに海岸から離れ、高い場所へ移動しましょう。

こんな所が危険です！

●海岸線や川沿いなど、標高の低いところ